

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信



やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
☎045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期観察会のお知らせ) (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

秋の始まり。花と生きもので賑やかです。



イワギボウシ



ツリフネソウ



クサボタン



フジウツギ



ツルニンジン



フシグロセンノウ



アズマヤマアザミ



ヒメガンケビノウ



キハギ



オトコエシ



ママコノシリヌグイ



セミノハリセンボン
(セミに寄生したキノコの仲間です。)

カモシカ



若いカモシカが木立の陰から顔を見せました。
5～6月に生まれ半年で離乳し、翌年6月～9月に母親から独立します。子どもを産めるようになるのは3～4歳です。

毛の生えた角がかわいい！
ススキなどのイネ科の植物を食べます。ジャノメチョウでは珍しく成虫で越冬します。

クロコノマチョウ(幼虫)



トビネオオエダシヤク(幼虫)



ニシキウツギにつかまって枝のふり。蛹で越冬します。

見い〜つけた!!
やどりきの
子どもたち

ニホントカゲ



子どもの尾は青く光沢があつてきれい。母親は孵化するまで卵のそばにいます。卵を転がしたりゴミを舐めて取ったりして世話をしています。

ジャケツイバラキジラミ(幼虫)



ジャケツイバラの葉にジャケツイバラハオレフシという虫こぶ(矢印)が付いていました。中にはジャケツイバラキジラミの幼虫が入っています。

ホソヘリカメムシ(幼虫)



マメ科の実の汁を吸う昆虫ですが、離れたところで生まれます。幼虫は成虫の雄が出す集合フェロモンに導かれて食草まで歩いて行きます。

チャバネアオカメムシ(幼虫)



いろいろな木の実の汁を吸います。幼虫はスギやヒノキの実が好きです。

試してみました。かながわ森林インストラクター体験記

アロマスプレーづくり

蒸留された水に浮いたスギの抽出物をスプレー用の瓶に小分けしました。さわやかな香りでした。



スギの葉を入れた鍋とアスナロの葉のものとの二組の蒸留器を作りました。

ストーンペインティング



みんな真剣です。水源林を流れる寄沢で拾った石にイメージされる絵を描いてみました。

力作ができました。



10月の水源林

10月20日(土)の森の案内では「散策プラス癒やし体験」が行えます。水源林を散策しながら気持ちの良い森の中で心身をリラックスさせる体験ができます。



コクワガタ

11月の水源林

11月17日(土)は「家族で森のお手入れ体験」が催されます。「平成19年度の成長の森」の森林整備とクラフトづくりを行います。お子様向けのイベントです。NPO法人かながわ森林インストラクターの会で予約をお受けしています。



コガネグモ